



肝ぞう通信

2025 年度 第 2 号 《 利用可能な制度につて 》

お知らせ

肝疾患医療センターは、肝疾患に関する心配事や悩み事のご相談にお応えしています。

当院では、総合相談室が窓口になっております。

場所：病院 1 階
総合相談室

受付時間：（休診日は除く）
月～金：9:00～15:00
土（第 1・3・5）：9:00～12:00

豆知識

肝炎情報センターのホームページにも医療費の負担を軽くする情報、日常生活支援に関する情報、肝炎訴訟についての情報が掲載されています。

次月号

テーマ：
セルフマネジメントについて

発行責任者

東海大学医学部付属病院
肝疾患医療センター長
加川 建弘

肝炎ウイルスの検査で陽性の場合、専門医療機関を受診しましょう

肝炎は、初期にはほとんど症状がでない病気です。もし肝炎ウイルスに感染していても、自覚症状がないまま病気が進行する恐れがあります。肝がんの原因の多くが肝炎ウイルスといわれています。

しかし、肝炎は早く見つけて、早く治療を始めれば、進行を防ぐこともできます。定期的に検査を受けることで、みなさんや、みなさんの周りの大切な方の健康を守ることができます。

肝炎ウイルスの検査をうけ、検査結果が陽性の場合、すぐに専門医を受診しましょう。

初回の精密検査には費用の助成があります～肝炎精密検査費用助成～

肝炎ウイルス陽性者を早期に発見し、医療機関への受診を促進し、重症化を防ぐことを目的とする支援として、「肝炎陽性者フォローアップ事業」を自治体の実施しています。その事業の一環として、初回の精密検査に対する費用が助成されます。

保健所もしくは市町村、職域（職場）、妊婦健康診査または手術前に行われた肝炎ウイルス検査において、「陽性」または「C 型肝炎ウイルスに感染してい